



菅野大志の「いどばた会議」

vol.44

まちづくりに関する活動や近況などを
西川町長・菅野大志が綴ります。

今月の大ニュース！

上小沼地すべり対策は大型予算 (53億円)の国直轄工事に！

1. 上小沼は町内1,300世帯以上に給水する重要な水源地！

長年、町では、年間数十センチの地すべりが起きており、水源地の維持や集落と国道を結ぶ町道維持が大きな課題を抱えています。この背景には、渡邊永悠前みどり共創課長の熱意と定期的な国への要望活動が実を結び、林野庁で10年・53億円の予算化が決定。鈴木憲和大臣や山形県知事にお礼と確実な実施を要望。あきらめなくてよかった🍀



▲鈴木憲和農林水産大臣に
説明する菅野町長

2. 庄司紗千コンサートinトラヤワイン

5月2日(土)、トラヤワインさんと親交のある、シンガーソングライターの庄司紗千さんコンサートを開催。昨冬には、大井沢の自然と匠館でもコンサートを開催。庄司さんは、ラジオを通じて大井沢のこと、めのう工人の上野ご夫婦のこと、役場の雰囲気がいよことなど、積極的に町を広報いただいています。これをご縁に町の月山ふるさと大使となっていただきたい！



▲やさしい歌声で会場を魅了する
庄司紗千さん

3. 山形県議会がフェリシア月山カヌーセンターを視察

県議会総務常任委員会（遠藤和典委員長）が重要なスポーツ施設としてご視察いただきました。観光課の長岡剛補佐と山形県カヌー協会の木村文浩理事長から、カヌー競技場としての優位性（1,000mコースは日本で4会場のみ。音響・湖面Wi-Fiで効率的な大会運営等）や国際大会誘致をご説明・要望しました。

国際大会誘致に向けて、日本スポーツ協会の遠藤利明会長が、全国中学カヌー大会の開幕日の7月24日（金）に来町予定。カヌーセンター建設を契機に町内で経済効果を感じられるよう頑張ります🔥



▲県議会総務常任委員の皆さんへ
説明する木村理事長

4. 副町長に柴田知弘さん。米月山・西川町総合開発は黒字を維持

議会に副町長人事にご同意いただき、7月1日、柴田知弘観光課長が副町長となります。地域や町民をよく知る心強い先輩で、企業誘致など西川の未来を変えるため二人三脚で頑張ります。また、今年度も第三セクター2社は黒字を維持。西川町総合開発は創立2度目の配当を実施し、町に利益を還元します。道の駅にしかわ、銘水館、月山地ビールをご愛顧いただき、ありがとうございました。